

# フォト句会 2024年7月度成績

開催日：7月9日(火)

時 間：15時30分～17時30分

出席者：7名＋投句1名

写真出題：新 田

# 付け句 お題写真「飯能市の古民家」(出題;新田)



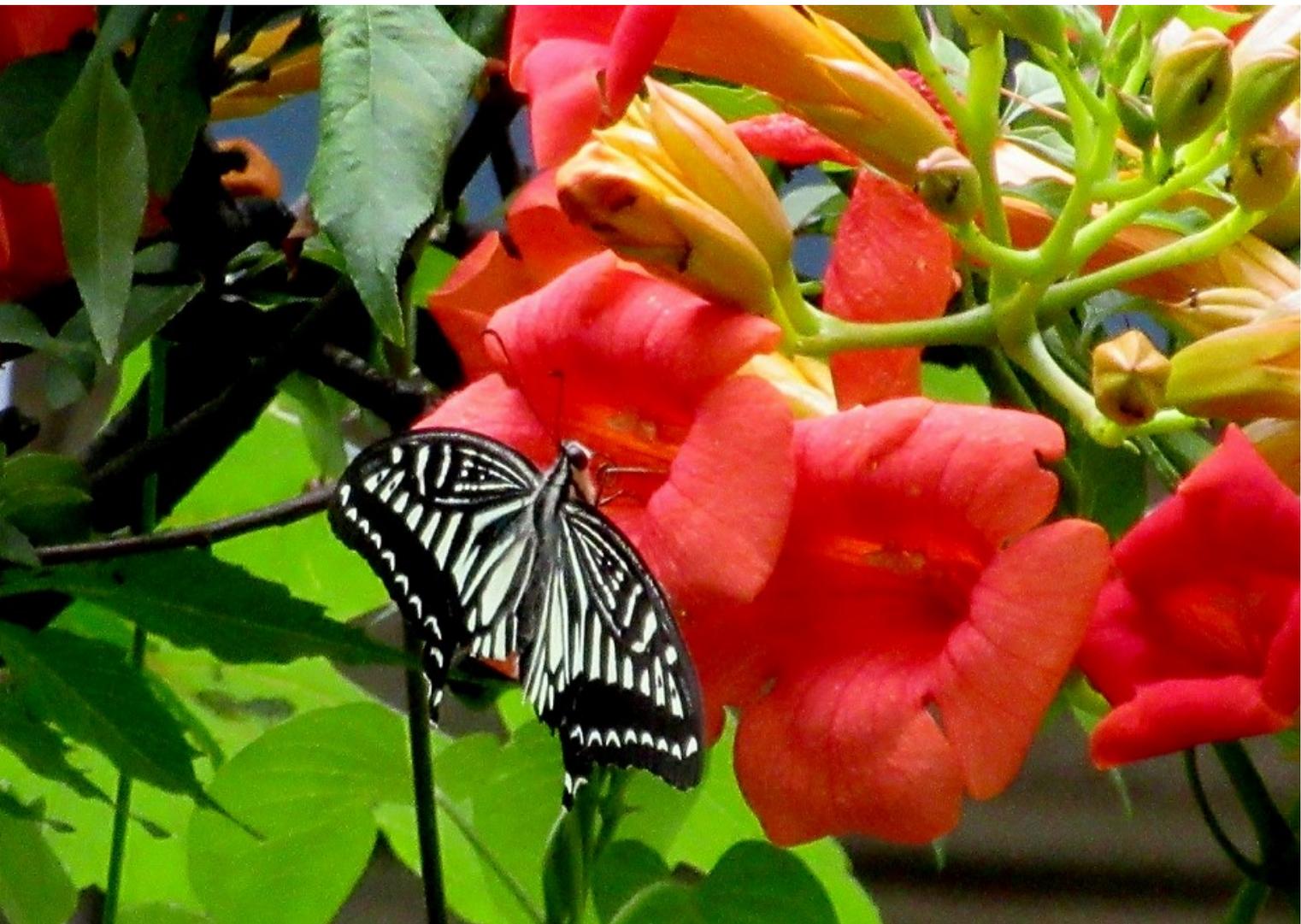
# 付け句 「飯能市の古民家」 : 出題 : 新田

- 1) 植木屋を雇うだけでも目が回る 中村 晃也  
広い庭の手入れの時間と費用を想像すると…。
- 2) 夜更けて鴨居の遺影語り出す 新田 由紀子  
歴史ある家、ご先祖の魂が詰まっているのか。
- 3) ばあ様は一步も動かんと言いなさる 矢澤 正二
- 4) 古民家の座敷わらしのお出迎え 清水 勝
- 5) 理想郷未練は路地の赤提灯 安藤 晃二
- 6) 俗離れポツンと一軒家妻離る 清水 勝

# 自由題



鳥たちも日陰に集まる  
酷暑かな（正二）



のうぜんかずら

凌霄花しばし安らぐ

夏の蝶（晃也）



炎天のデモに集まる  
石頭（鬼也）



雲たちに行く手阻まれ  
怒りの陽（進一郎）



約束のあやめに逢へり  
走り梅雨（晃二）

## 自由題 寸評

- 1) 鳥たちも日陰に集まる酷暑かな 矢澤 正二  
揃って日陰に集合した鳥達を、見逃さずに捉えた。
- 2) <sup>のうぜんかずら</sup>凌霄花しばし安らぐ夏の蝶 中村 晃也  
真紅の花に止まる蝶と葉の緑。真夏が輝いている。
- 3) 炎天のデモに集まる石頭 中村 晃也  
無数に並ぶ石柱の頭をデモに見立てた発想が愉快。
- 4) 雲たちに行く手阻まれ怒りの陽 長尾 進一郎  
雲間から漏れる太陽光が、放射状の光跡を描いた。
- 5) 約束のあやめに逢へり走り梅雨 安藤 晃二  
予告通り満開となったあやめを見た喜びを素直に表現。